

実務向上研修の受講者数の推移等について

1 実務向上研修の受講者数の推移

平成26年を境に、実務向上研修の受講経験者数が未受講者数を上回った。

(単位：人、%)

	登録者数 ※1	登録時研修 修了者数 A ※1	実務向上研修 受講者数 B (B/A)	実務向上研修 受講経験者数 C (C/A)※2	実務向上研修 未受講者数 D (D/A)
平成25年12月31日現在	4,423	4,327	1,197 (27.7)	2,098 (48.5)	2,229 (51.5)
平成26年12月31日現在	4,581	4,487	1,116 (24.9)	2,252 (50.2)	2,235 (49.8)
平成27年12月31日現在	4,692	4,583	1,034 (22.6)	2,358 (51.5)	2,225 (48.5)
平成28年12月31日現在	4,815	4,723	980 (20.7)	2,452 (51.9)	2,271 (48.1)

※1 登録者数及び登録時研修修了者数は登録抹消者を除く。

※2 「実務向上研修受講経験者数」は、登録時研修を修了し、かつ、平成22年から平成28年までの間に、実務向上研修(平成25年まではフォローアップ説明会)を1度でも受講したことがある登録政治資金監査人の数。

注) () 書きは、登録時研修修了者数(A)を分母とする割合。

2 受講状況の分析

実務向上研修の過去の受講状況を回数別及び類型別に分析したところ、研修を初めて受講した年度から平成28年度まで連続して受講している者は、447人となっている。
また、間隔を空けて複数回研修を受講している者は1,179人となっており、両者を合わせた数(1,626人)は、研修受講経験者の約66%を占めている。
一方、過去に1回だけ研修を受講してから、その後、研修を受講していない者は、698人であった。

(1) 受講回数別の状況

(単位：人)

登録時研修 修了者数	受講回数							
	7回	6回	5回	4回	3回	2回	1回	0回
4,723	167	219	220	243	312	465	826	2,271

(2) 受講類型別の状況

(単位：人)

受講類型	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	人数
初年度からすべて受講	○	○	○	○	○	○	○	167
6回連続で受講	—	○	○	○	○	○	○	84
5回連続で受講	—	—	○	○	○	○	○	44
4回連続で受講	—	—	—	○	○	○	○	48
3回連続で受講	—	—	—	—	○	○	○	55
2回連続で受講	—	—	—	—	—	○	○	49
28年度に初受講	—	—	—	—	—	—	○	128
27年度以前に1回だけ受講	○							698
間隔を空けて複数回受講								1,179
受講経験なし								2,271
合計								4,723

初受講からの
連続受講者
447人

複数回受講した
ことのある者
1,626人

1回だけの
受講者
698人

受講経験
者全体の
約66%

受講経験なし
2,271人

3 実務向上研修を初めて受講した者の年度別推移

実務向上研修を当該年度に初めて受講した者の数は、年々減少傾向にある。

(単位：人)

受講者数	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
2,452	896	540	287	284	176	141	128

注) 平成22年度からフォローアップ説明会を開始したため、当該年度の受講者は全て初受講者にカウントされている。